

令和元年度向日市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会要点録

- 1 開催日時 令和元年12月16日(月)午後2時～4時
- 2 開催場所 向日市福祉会館 大会議室
- 3 出席者 清家委員、植田委員、石井委員、出射委員、宮川委員、原田委員、乾委員、今川委員(代理出席:乙訓保健所企画調整室村上様)、水上委員(以上9名)
- 4 傍聴者 なし
- 5 議事
 - (1) 第8次向日市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の実施状況について
 - (2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について
 - (3) その他

6 内容

議事(1) 第8次向日市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の実施状況について

○要点

- ・資料1～3を用いて、事業の実施状況について説明

○質疑等

- ・地域支え合いヘルプサービス事業の採算が合わないと聞くがどうか
シルバー会員は増えているが、利用者が増えていないと聞いていると回答
- ・身体介護に合わせて生活援助の利用はできるか
訪問介護事業と同様に身体介護又は生活援助として算定されると回答

○意見交換

- ・介護サービス受給率が伸びていない。負担割合の増加が原因だろうか。

議事(2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について(資料4)

在宅介護実態調査について(資料5)

○要点

- ・資料4を用いて、調査項目の案について説明

○意見交換

- ・質問項目が多い。
- ・問4(21) 困っていることで、「人づきあいが無い」を加えてはどうか。
- ・問4(18) から(21)まで「社会参加」とまとめてはどうか。
- ・問9について、成年後見制度を利用している人からの意見等を加えてはどうか。
- ・問10について、虐待の具体的な類型を加えてはどうか。
- ・何についての調査か分かりづらいので、項目をまとめ順番を変えてはどうか。

○要点

- ・資料5を用いて、調査項目の案について説明

○質疑等

- ・要支援1・2は、市が訪問介護の支援をするのか
総合事業に移行し、介護予防訪問介護と介護予防通所介護が、市の事業に移管されたと回答

○意見交換

- ・在宅医療への移行の増加について検討する必要がある。
- ・60歳代からの取組が次の計画の柱。
また、保健事業と介護予防の一体的な実施にも取組み、居場所づくり、総合事業のサービスの充実について検討をしていく。
- ・生活支援コーディネーターを活用し、住民主体の講座、男性を対象者としたものなども考えていく。
- ・認知症高齢者をインフォーマルなサービスを含めて地域でどのように支えていくかが課題。

○今後の日程について説明

- ・資料6を用いて来年度のスケジュールを説明